

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年6月22日(水) (時間) 19:00 ~ 21:00
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 小会議室(渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、芳原律子、中島由子
内容	<p>1. 「事業報告書」の提出報告：富岡(～19:10) 5/26(木)14:30から30分程度、小川理事長を訪ね協会本部へ行った。 「TAこころテラス」の「事業報告書」を小川理事長に提出し、受理された。 解散に伴い、上記カウンセリングルーム開設申請時に提出した「申請書」は、メンバー4人の意向として返却を求め、同日富岡が代表して預かった。 本日の会合にて、他のメンバー3名へ手渡しにて返却した。</p> <p>2. 「調布市男女共同参画推進フォーラム」(開催日：6/25、6/26)の件：中島(～20:00) 本日が開催前最終会合となることから、当日の最終確認を行った。 ①集合時間・場所 AM9:00に会場へ集合することとした。 会場：調布市市民プラザあくろす3階「会議室2」 京王線国領駅前 ②対応メンバー 参加表明時はメンバー6人体制で臨む予定で申請したが、結果的に4名になってしまったことから、1名参加を希望されたカウンセリング有資格者に参加をお願いした。 よって、当日は5名で対応する。(吉永、芳原、中島、富岡、希望者：伏見さん) ③会場セッティング 主催者側には、パーテーション3枚と椅子、机の借用を依頼している。 会場の大きさが間取り図からでは把握できないため、当日1時間前に会場入りして実際の「会議室2」の様子を見て間仕切りなどを決定する。 なお、カウンセリング体験希望者の受付は、部屋の外に机と椅子を置き、1名が来場者への対応を行う。受付には別紙の「受付表」を置き、対応する。 一部修正して当日持参する(担当：芳原)</p> <p>3. 支部サークル活動の件：富岡(～20:50) 支部サークル活動に関して、金子部会長から提出要請されている文書について説明し、サークル名称などを確認した。最終的には、富岡が提出文書の原案を完成させ、後日メンバーにメール送信し了解が得られたら、金子部会長へ提出する。 ① 会員実践活動部会サークル活動申請書 ② サークル活動趣意書 ③ HP用サークル活動のページ</p> <p>4. 次回の予定 日時：2016/7/22(金) 19:00～21:00 場所：渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 小会議室 内容：今後の活動について 「男女共同参画(フォーラム2016)」の反省・振り返り</p>

以上

※ 終了後、でき次第は速めにかつ開市支部、組織運営部へ報告、メール送信していただきます。

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年7月22日(金) (時間) 19:00 ~ 21:00
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 小会議室(渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、芳原律子、中島由子
内容	<p>1. 「男女共同参画(フォーラム2016)」の反省・振り返り: 全員(～19:50)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/25(土)10:30～15:30にて、「調布市男女共同参画推進フォーラム」で無料カウンセリング体験にて、希望者に対してカウンセリングを行った。 ・一人当たりのカウンセリング実施時間は30分とし、結果的に5名の来場者があった。 ・無料カウンセリング実施結果 富岡: 2名(女性)、中島: 1名(女性)、芳原: 1名(男性)、吉永: 1名(女性) ・実行委員会を通じて、カウンセリングして良かったという声もあったとのこと。 ・実際に実施してみて、カウンセリングというものをどういうものか知らない方も来る事が分かった。相手によっては答を求めに来る(身の上相談、助言を期待するなど)こともある気がした。(というあるメンバーの報告があったが、対応したCLは少し感情的な状態であった。最後は機嫌を損ねて帰って行った。そのような状況もCOとしての姿勢や対応が受容的でなかったとCLに受け留められ、初対面でのカウンセリング導入部分の関係構築がうまく築けなかったことにも要因があったのではないかと?) ・今回の事例では全般的に、母親との関係からストレスになっている背景が共通して垣間見られ、TAを用いて再決断を促すようなアプローチの必要性や重要性を実感する機会となった。 ・今回、芳原氏の紹介で1名(伏見氏)がオブザーバで支援参加してくれた。今後、我々のメンバーになってくれるように会合への参加を誘うようにする。 ・参考に、フォーラム実行委員会から入手した反省会議事録を別添する。 <p>2. 支部サークル活動の件: 富岡(～20:00) 8/7(日)開催のインスト定例会で、サークル紹介とメンバー募集案内を会員活動部会が企画していることから、そのチラシ原稿案を提示して説明を行った。 内容的には、メンバーから了解を得られた。</p> <p>3. 11月開催の年次大会(東京大会)の件: 富岡(～20:10) 現在決まっていることをメンバーに報告し、ボランティア活動への参加をお願いした。</p> <p>4. カウンセリング実習(～20:55) 久しぶりにカウンセリング実習を1組行った。実施時間: 30分、振り返り: 15分 CO: CLの話を丁寧に聴けた。 OB: 前半は事柄への応答が多く、CLの話がさえぎられる場面があったようなので、その辺はそのまま流してもいいのではないかと? 後半は、タイミングよく要約が入りよかった。全体的には受容的な態度でCLにより添えていてよかった。 CL: いろいろ聴いてくれたから心情をOPENにして話すことが出来た。 前半部分の事柄への応答は、無くても良かったと思う。</p> <p>5. 次回の予定 日時: 2016/8/30(火) 19:00～21:00 場所: 渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室1 内容: カウンセリング実習</p>

以上

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年8月30日(火) (時間) 19:00 ~ 20:30
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室1 (渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、芳原律子、中島由子、伏見あき(初回見学)
内容	<p>1. 新メンバー紹介 本日より下記メンバーが新規加入して下さった。 日本交流分析協会の会員ではないが、日本産業カウンセラー協会の会員で産業カウンセラーの有資格者である。今後、本サークル活動を通じてTAの魅力を伝え、資格講座受講へつながるよう他のメンバーと協力して支援する。</p> <p>伏見 あき さん(民間のクリニックにて勤務)</p> <p>2. 支部サークル活動メンバー募集の件: 富岡 (~19:15) 8/7(日)に開催されたインスト定例会で、サークル紹介とメンバー募集案内のチラシを参加者へ配布した。残念ながら現時点で1件も連絡先の富岡へ打診がないことを報告。</p> <p>3. 11月開催の年次大会(東京大会)の状況説明: 富岡 (~19:20) 現在決まっていることを簡単に報告し、ボランティア活動への参加をお願いした。</p> <p>4. カウンセリング実習 (~20:30) カウンセリング実習を1組行った。実施時間: 20分、振り返り: 30分</p> <p>CO: CLが淡々と話すので、まずはしっかり話してもらおうということ優先して、話を聴くことを心掛けた。</p> <p>OB1: カウンセリング自体はスムーズに流れたが、CLの状況説明が長かった。 原因として、方法論的にCOの質問に対してCLが答えるやり取りが繰り返されたためだと感じた。方法論をCLに確認するならば「どうしたらいいと思われませんか?」など開かれた質問でCLへ返した方がよかったのではないかと もっと早い段階でCLが感情を表現した「角が立つ言葉」「イライラする」というCLの感情表現の言葉を拾っての方がよかったと思う。気持ちに焦点を当てた方がよかった。</p> <p>OB2: CLの気持ちの葛藤にクローズアップすれば良かった。「逃げていて自分がある」と言ったCLの気づきを拾って、「これからどうしたい?」というようなスタンスで寄り添えば良かったのではないかと</p> <p>OB3: もう少し感情を引き出してあげれば良かったのではないかと 要約を入れて、CLの話を整理されていたところは良かった。</p> <p>CL: 確かに気持ちよく話せたが、状況説明で終始してしまった感じがする。話は出来たが、それだけでカタルシス効果には至らなかった。OBから振り返りがあったように、もっと自分の感情が表出したところでCOから応答があれば、もっと早い段階で内省が起こったのではないかと感じた。COはただ単に傾聴に徹するだけではダメで、CLに揺さぶりを促すような応答がCOの技量として必要であることを、CL役をやって実感した。なお本日の相談内容は、振り返り時のOBからの一言で気づき(職場での自分の態度)を得て問題解決した。</p> <p>5. 次回の予定 日時: 2016/9/21(水) 19:00~21:00 場所: 渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室 内容: カウンセリング実習(2組) 以上</p>

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年9月21日(水) (時間) 19:00 ~ 20:30
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室1 (渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、芳原律子、中島由子 非会員:伏見あき
内容	<p>1. 調布フォーラム2016の報告集配布:中島 中島氏より、6/25に参加した調布フォーラム2016の報告集(事務局発行)がメンバー全員に一部ずつ配布された。</p> <p>2. 支部サークル活動の件:富岡 9/11(日)に、会員活動部会:金子部会長より配布された支部サークル活動に関する規定の内容説明をメンバーに行った。</p> <p>3. 口馴らし(2人組になり1名が7分間最近の出来事を話し、もう1名が傾聴に徹し応答)本番のカウンセリング実習の前に、7分間の口馴らしを行った。</p> <p>4. カウンセリング実習(~20:30) カウンセリング実習を1組行った。実施時間:20分、振り返り:30分 CO:いろんな思いがあるなあと感じながら聴いた。こちらもちなくなった。 OB1:カウンセリング自体は、CLの切ない過去の苦しい出来事に端を発した今の(富岡) 思いと、これから迎える(夫婦で過ごす)老後に対するいろんな複雑な心の内を、うまく寄り添いながら聴いていたと思う。 OB2:良く聴けていたと思う。私自身も実の妹を無くしているので、母親がその亡くなった妹のことを話しながらなっかつたので、CLの気持ちもよく理解出来た。 OB3:良いタイミングで要約を入れ、CLが話された内容をまとめていたところは良かったと感じた。全体的に、COは意識的にCLの感情にフォーカスしようとしているように感じた。応答も、包み込むように対応されていた。ところどころ、CLの語った言葉に対して「・・・だと感じています?」「・・・でないダメなの?」とCLに対決を促すアプローチもしていたところは、気づきを促すきっかけとして良かったと思う。 CL:話し始めた相談内容は将来のことだったのに、結局そこ(=長女を亡くしたこと)に戻っちゃった。COは、暖かく聴いてくれた。夫に本当の思いを言えない状態だったが、今日のカウンセリングを受け、今後は夫にも本音が言えるかもしれないと思った。 総評(富岡):今回は、CLの過去の家族の喪失体験にまつわる内容であっただけに、CO役も丁寧に対応した。OBで聴いている側も、同じ仲間だけに「助けてあげたい。支えになってあげたい」という思いが自然と無意識的に働いてしまい、客観的に見て第三者的なOBの立場でCOに対する振り返りが出来たかどうかは、冷静になって後から振り返ると自分を含めて疑問を残した。これが、こうしたメンバー同士でやる実習の限界ではないか?と感じた。⇒スーパーバイザーなど指導者役の必要性を再認識</p> <p>5. 次回の予定 日時:2016/10/13(木) 19:00~21:00 場所:渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室2 内容:カウンセリング実習(2組) 以上</p>

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年10月13日(水) (時間) 19:00 ~ 21:00
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室1 (渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、芳原律子、中島由子
内容	<p>1. 非会員「伏見あき」さん退会の報告(富岡) 8月より本会に参加してくれた、非会員の伏見あきさんが、家庭の事情により参加継続が不可能になったとの理由で退会することになった。 残念ではあるが、また新たなメンバー探しを地道に進めることを確認した。</p> <p>2. TA心理カウンセリング委員会主催 関東支部資格保持者会合参加報告(富岡) 10/4(火)の夜、プラットフォーム地下会議室にて上記会合の第二回目が開催され富岡と中島が参加したので、その内容について他のメンバーに報告した。</p> <p>3. カウンセリング実習(19:50~20:45) カウンセリング実習を1組行った。実施時間:25分、振り返り:30分 CO(富岡):CLのむなしという気持ちにもう少し早い時点で焦点を当てられればよかったが、いろいろとCL自身の直近の出来事が多く語られ、COとしても焦点が絞りにくくなってしまった。</p> <p>OB1:教育している相手から小ばかにされていると2度も言ったので、その部分で感情を捨てても良かったのではないかとCL自身がその会社で役に立っているのか、お金じゃないと感じるようになったことを語って内容が複雑になったところで、自分の生き方なのか、会社に対する不満なのかの整理をCOがしたことは良かったと感じた。</p> <p>OB2:COが模索していて、CLのむなしという感情を掴むのが遅かったと思う。CLは信念を持って対個人、対企業に向かっているが、ピュアな人間だと思っ接していた男性社員には裏面があり、その男性社員から裏切られたというCLのショックにもっと焦点が当てられれば良かったのでは?また、残された人生計画も考え始めたというポイントも、もう少し早くから拾えると良かった。</p> <p>CL:主訴は、涙もろくなって困る(仕事上の役割の立場の人間として)というものだった。そんな男性社員のために泣きたくないし、そんな企業に対して悔しさを感じた。最近のそうした体験から、ピュアな人達のために自分の時間を費やしたい。ずるがしこい人(男性社員)に出会って、これまで自分が過ごした時間の振り返りをして、今後の自分の人生をちゃんと考えていかないと時間をもったいないと感じるようになった。仕事のイメージ(CLは経営者)で聴かれてしまうと、カウンセリングの方向性が異なってしまうのではないかと?経営者だって一人の人間である以上、そうした視点で見て欲しい。仕事のイメージで見てしまうのは良くないと思う。</p> <p>総評:確かにCOの中には、CLを会社を起業した「経営者、社長」というフィルター(富岡)(基準枠)を通して見ている可能性がある。前回のカウンセリング実習の話題もそうだったと自分では解釈しているが、CLから仕事に関する話をされてしまうと、COとしてはCLが話す内容を、経営者という役職の立場からの視点で理解しよう、共感しようと聴いてしまう傾向がある。これが、CLから最後に指摘された背景にあるのではないかと感じた。</p>

感想（富岡）

今回のケースも、初めから主訴がそこまでCL自身が明確に分かっているなら、実習と言えどもあえて回りくどく仕事上の話などを交えた複雑な話（登場人物多数）にしないで、ストレートに素直に、その話題（主訴）の気持ちや感情を語り、カウンセリング実習の場を提供してくれればいいことではないのか？と感じた。今回のCLの振り返りに関しては私自身、謙虚に素直にCOとして真摯に受け止めたが、少ないメンバーで継続する実習の限界とスーパーバイザー不在の弱点を改めて実感した今回の実習であった。

5. 次回の予定

日時：2016/11/11（金） 19:00～21:00

場所：渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 小会議室

内容：カウンセリング実習（2組）

以上

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年11月11日(金) (時間) 19:00 ~ 20:30
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 小会議室 (渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、中島由子、見学参加:木村光伸 欠:芳原律子
内容	<p>1. 見学参加者紹介(富岡) 11/5の年次大会交流会にて、インストラクター有資格者の「木村光伸」氏を中島氏が本サークル活動に誘ったところ、見学にて参加をしてくださった。 カウンセリングの勉強は、これまでに一度もしたことが無いとのことから、このまま来月以降も参加継続することは極めて難しいかもしれないので、本人の判断に任せることとした。今回は、メンバーによるカウンセリング実習を見てもらうこととした。</p> <p>2. 第39回年次大会実施結果についての報告(富岡) 2日間年次大会運営委員として対応した体験を踏まえ、メンバーに簡単に報告を行った。</p> <p>3. カウンセリング実習(19:50~20:10) カウンセリング実習を1組行った。実施時間:20分、振り返り:20分 CO:かしこまらずに、お話を聞かせて頂くと言うスタンスで臨んだ。</p> <p>OB1(富岡):全体的にCOが笑いを交えながら笑顔で応答した点については、残念ながら違和感を感じた。(仲間同士の勉強会と言えども)CLが笑顔や笑いを交えた話し方をしていたとしても、それに笑顔や笑いを交えて応答していたのでは、見た目には雑談や単なる会話をしているようにも受け留められた。 もともと、CLは笑いながら話す傾向がある(ラケット感情)ので、その笑いにCOも付き合っているのか?とOB1自身は感じているし、自分はその笑顔には同調しないように心掛けている。 CLが、その点をどう感じていたのかを確認したい。</p> <p>CL:娘の言動に対して、「訳が分からない」という母親として「どう受け止めて、どう理解すればいいのか分からなくて悩んでいる」と言う気持ちを拾って欲しかった。</p> <p>見学者:カウンセリングに関する勉強はこれまでにしたことがなかったので、初めてカウンセリングというものを見た。相談者に対して、いろいろアドバイスや助言をするものがカウンセリングだと思っていたので、そうではないことを知り勉強になった。</p> <p>感想(富岡) 議事録のみ記載 見学者に対して、見本となるようなカウンセリングのデモではなかったと感じた。CO役からすれば、相談されたCLの悩みも、いつものことだと言う思いもあったかもしれないが、相手が初めての相手であると言うぐらいの緊張感や意識を持って、毎回の実習に臨んで欲しいと感じた。今回も少ないメンバーで継続する実習の限界とスーパーバイザー不在の弱点を改めて実感した。</p> <p>5. 次回の予定 日時:2016/12/22(木)または23(金) 19:00~21:00 場所:渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室 内容:カウンセリング実習(2組) 以上</p>

部会を下記により、実施致しましたのでご報告いたします。

実施日	平成28年12月23日(金) (時間) 18:30 ~ 20:30
場所	渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室1 (渋谷区桜丘町23-21)
参加者	富岡達也(作成)、吉永道代、中島由子、芳原律子
内容	<p>1. 会員活動報告集第六集(平成28年度版)への投稿にていて(富岡) 来年3月発行の会員活動報告集に、今年6月に参加した無料カウンセリング体験の活動に対して、メンバーから感想などを200文字前後で作文してもらい、富岡が全体をまとめて原稿を完成させたいと提案し、メンバーの了解を得た。 参加日時: 2017/6/25(土) 10:30~15:30 イベント名: 調布市男女共同参画推進フォーラム2016</p> <p>2. 2017年 調布市男女共同参画推進フォーラム参加の件(中島) ・来年6月に開催される調布市男女共同参画推進フォーラムに対して、運営事務局より参加申請書と企画書が届いたと中島氏より報告がなされた。 ・メンバー全員で話し合った結果、社会貢献活動として現時点では唯一の対外的活動であることから、TAのアピールも兼ね積極的に参加することで全員が賛同した。 ・内容は前回同様、TAをベースにした無料カウンセリングの提供。 ・既に申請書類の提出期限が過ぎていたことから、下記の内容を本会合の中で話し合っ て書類を作成し完成させた。 ① 申請書(団体名、普段の活動頻度・内容、イベント参加時の提供内容など) ② 企画書(企画内容、希望する参加日時、必要な設備・備品類の申請など) イベント名: 調布市男女共同参画推進フォーラム2017 開催予定期間: 2017/6/24(土)~6/25(日) 開催場所: 調布市男女共同参画推進センター(市民プラザあくろす3階) 東京都調布市国領2-15-15</p> <p>3. 次回の予定 日時: 2017/1/27(金) 19:00~21:00 場所: 渋谷男女平等・ダイバーシティセンター 8階 会議室 内容: カウンセリング実習(2組) 会員活動報告集第六集(平成28年度版)の原稿確認</p>

以上